

「日本膵・膵島移植研究会」提案資料

1 膵臓移植希望者（レシピエント）選択基準の改定について

1) 現行の選択基準により意思有りの第一候補が腎移植後膵臓移植または膵臓単独移植であった場合、2名の腎単独移植希望者が選択される。2名の腎単独移植希望者は移植施設に入院し、移植実施準備（術前検査、透析など）を行う。この時点で、膵臓の第一候補への移植がなくなった場合には次の膵臓移植希望者が膵腎同時移植である場合、第二候補の腎単独移植希望者への移植は中断され、膵腎同時移植が優先される。

→第二候補の腎単独移植希望者は移植を中止する。

→腎臓と膵臓を各々、膵腎移植施設へ搬送する。

→腎移植手術が開始されている可能性もある（腎移植は地域優先であるため、他の脳死臓器に比較して搬送時間は短く、手術開始時刻も早いことが多いため）。

2) 現行の基準では膵・腎同時移植希望者（レシピエント）が選定され、膵臓が移植に適さない場合には、腎のみでも膵・腎同時移植希望者（レシピエント）に移植されるルールになっているが、膵・腎同時移植希望者（レシピエント）に腎を優先する根拠は（7）にあるように同時に移植されるからであり、膵臓が移植されない場合には腎の優先権はないと考えられる。

2 膵臓移植希望者（レシピエント）選択基準の改定（案）

● 選択基準の（4）と（5）の間に項目を加える

第一候補（意思有で最終的に第一候補となった場合）が腎移植後膵臓移植または膵臓単独移植希望者（レシピエント）で、レシピエント側の条件で移植が断念された場合、以後の選択は腎移植後膵臓移植または膵臓単独移植希望者（レシピエント）より（1）～（4）の基準で選択する。

● （8）②に加える

当該膵腎同時移植希望者（レシピエント）が膵臓のみの移植を希望しない場合は、以後の選択は腎移植後膵臓移植または膵臓単独移植希望者（レシピエント）より（1）～（4）の基準で選択する。

● （8）①を下記に変更する

①（1）～（7）により膵腎同時移植希望者（レシピエント）が選定されたものの、膵臓摘出手術の開始以降に膵臓が移植に適さないことが判明した場合には、腎臓移植希望者（レシピエント）を選択する。

3 腭腎同時移植と献腎移植（腎単独移植）との腎臓配分ルールについて

法改正後、脳死ドナーが急増しているが、心停止ドナーの比率は低下し絶対数も減少している。脳死腭腎同時移植は約 7 倍に増加したが、献腎移植数はほぼ変わらない。今後脳死ドナーの比率がさらに大きくなれば献腎移植数は減少する。しかし献腎移植における脳死腎移植の比率は急増している。

→腭腎同時移植への優先度が高すぎるのではないか？

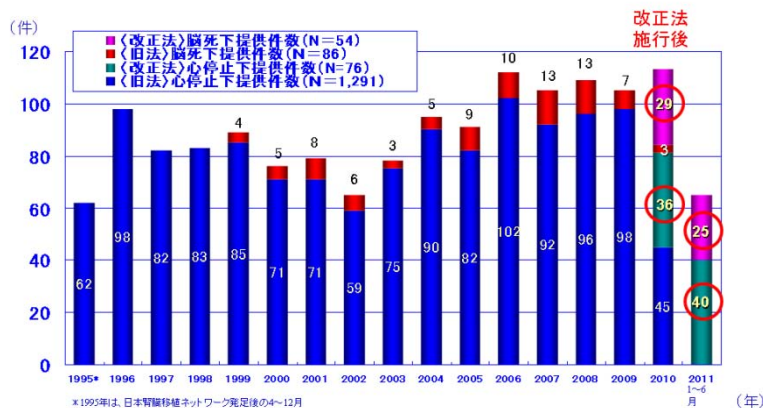
→医学的重症度に沿った適正な配分か？

→20 歳未満に 12 点が加算されたことによって、成人の献腎移植待機年数はさらに伸びる恐れがある。

→最も登録待機人数の多い腎移植患者へのメリットが少ないことは問題？

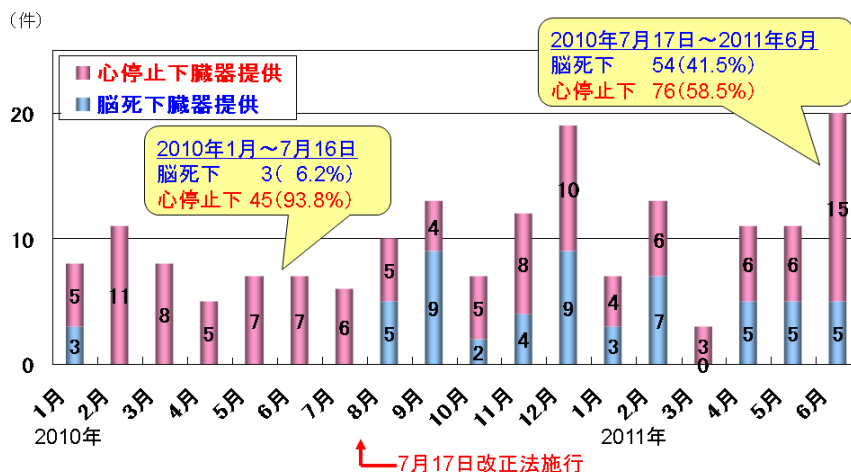
[JOTNW からのデータ] 1. 臓器提供件数の年次推移

臓器提供件数の年次推移



2. 臓器提供件数の推移 (2010. 1~2011. 6)

臓器提供件数の推移 (2010年1月~2011年6月末)



4 最近3年間の1月～6月までの提供件数と移植件数

平成 21 年

臓器移植に関する提供件数と移植件数 (平成 21 年)

(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日現在)

提供件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
脳死下	4	1	0	0	0	0							5
心臓停止後	17	16	11	5	9	6							64

移植件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
心臓	3	1	0	0	0	0							4
心肺同時	1	0	0	0	0	0							1
肺	4	1	0	0	0	0							5
肝臓	4	1	0	0	0	0							5
膵臓	0	0	0	0	0	0							0
膵腎同時	4	1	0	0	0	0							5
腎臓	36	29	17	10	18	12							122
内、脳死下	4	1	0	0	0	0							5
小腸	0	0	0	0	0	0							0

平成 22 年

臓器移植に関する提供件数と移植件数 (平成 22 年)

(平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日現在)

提供件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
脳死下	3	0	0	0	0	0							3
心臓停止後	5	11	8	5	7	7							43

移植件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
心臓	3	0	0	0	0	0							3
心肺同時	0	0	0	0	0	0							0
肺	4	0	0	0	0	0							4
肝臓	2	0	0	0	0	0							2
膵臓	0	0	0	0	0	0							0
膵腎同時	3	0	0	0	0	0							3
腎臓	12	16	16	10	14	14							82
内、脳死下	3	0	0	0	0	0							3
小腸	1	0	0	0	0	0							1

平成 23 年

臓器移植に関する提供件数と移植件数 (平成 23 年)

(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日現在)

提供件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
脳死下	3	7	0	5	5	5							25
心臓停止後	4	6	3	6	6	15							40
合計	7	13	3	11	11	20							65

移植件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
心臓	2	5	0	5	2	3							17
心肺同時	0	0	0	0	0	0							0
肺	3	5	0	5	5	4							22
肝臓	4	7	0	5	3	4							23
膵臓単独	0	0	0	0	2	0							2
膵腎同時	2	6	0	5	3	2							18
腎臓単独	11	19	6	16	19	33							104
内、脳死下腎臓単独	4	7	0	5	7	8							31
小腸	0	0	0	0	0	0							0
合計	22	42	6	36	34	46							186

⇒膵腎同時は、5例(21年)→3例(22年)→18例(23年)と増加

⇒腎単独は、122例(21年)→82例(22年)→104例(23年)と平年並み